

一般会計

歳入 133億8,886万円 (3.6%)

※()数字は前年増減費

地方交付税 51億8,728万円 (6.4%) 全国どの市町村でも一定水準の行政サービスが受けられるよう国から一定基準により交付されるもの
町 税 26億7,342万円 (△2.1%) 町民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税など
町 債 11億8,830万円 (△3.0%) 長期的な借入金
国庫支出金 15億4,885万円 (△7.9%) 特定の事業のために国から支出されるお金
県 支出金 11億6,350万円 (8.9%) 特定の事業のために県から支出されるお金
繰入金 3億6,321万円 (125.7%) 基金の取り崩しや特別会計からのもの
諸 収入 2億3,197万円 (34.9%) 他の収入科目に含まれないもの(延滞金・雑入など)
繰越金 8,918万円 (△50.4%) 前年度からのお金
その他 9億4,315万円 (14.2%) 譲与税・分担金・負担金・使用料・手数料など

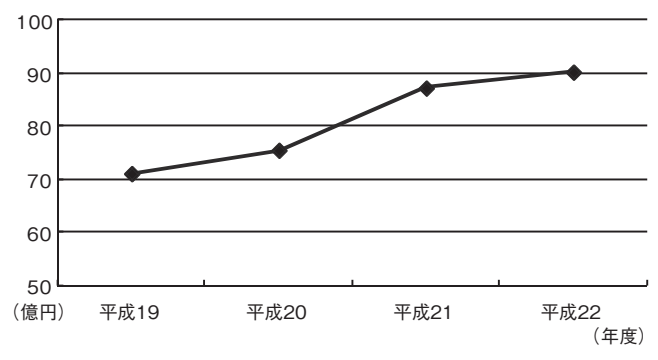
平成22年度 一般会計決算概要

平成22年度一般会計の歳入は前年度より1.6ポイント増加となりました。これは、地方交付税が前年度より1.1ポイント増加したことが主な要因です。また、繰入金も前年度より125.7%増加しました。一方で、町債は前年度より3.0%減少しました。また、繰越金は前年度より50.4%減少しました。

歳入のうち、地方交付税は前年度より1.1ポイント増加したことが主な要因です。また、繰入金も前年度より125.7%増加しました。一方で、町債は前年度より3.0%減少しました。また、繰越金は前年度より50.4%減少しました。

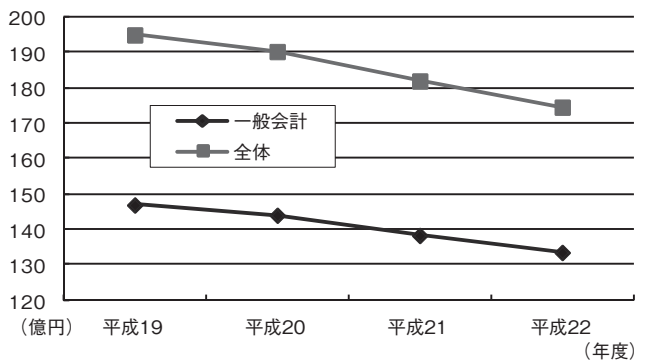
平成22年度一般会計の歳入は前年度より1.6ポイント増加となりました。これは、地方交付税が前年度より1.1ポイント増加したことが主な要因です。また、繰入金も前年度より125.7%増加しました。一方で、町債は前年度より3.0%減少しました。また、繰越金は前年度より50.4%減少しました。

基金(貯金)の状況



財政調整的な基金の積み立てや農業振興基金の創設等により前年度と比べ3億76万円(3.4%)の増額となりました。

町債(借金)の状況



地域総合整備事業債等の償還終了などにより残高は前年度と比べ一般会計では4億7,777万円(3.5%)、町全体(公営企業除く)では7億4,258万円(4.1%)の減少となりました。財政状態を示す実質公債費比率は15.7%で前年度より1.6ポイント下がりました。